

田村週報

(町村の購読料は会費)
の中に含まれております)

2596号

每週日曜日發行

発行所 全国町村会 〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03-3581-0486 FAX03-3580-5955

發行人 山中照常： 宅地1部40円・年間1,500円(税 送料含む) 振替口座00110-8-47697

<http://www.zck.or.jp>

菜の花と由布岳(大分県)



閑話休題

民意を反映する選挙制度は？

九州大学大学院法学研究院教授

極論に過ぎるかもしませんが、

これが日本の女性の国会議員数が世界で99位（2007年）というのも選挙制度の欠陥の帰結である。

る制度上の工夫が要るだろう。議会選挙にあっても、歐米では政黨主体の選挙が普通なので個人負担はほとんどなく、名簿式比例選挙といふこともあって、候補者個人の選挙力一が街頭を走ることもない。だから地方議員になることも多い。

日本では、優れた議員を選ぼうにも、「この人をこそ」という人が議員になれない。昨秋、中国の天津市で地区選挙投票前日に、候補者である

会や議員に対する批判、議会の機能不全を問う声はある。だが、今回の統一地方選挙も選挙制度の根幹を何ら見直すことなく、旧来の制度に依つた。戦国時代の戦争（軍事）用語に溢れた日本型の選挙は、どうも歐米には見あたらない。選挙は、戦争ではないから、もう少しおだやかな言葉で表現され、誰でも容易に立候補できる仕組みにできないのか。日本のようすに素人が首長になれる制度も悪くはない。しかし、直感での政策や思いつきの人事などを避け

大弁護士事務所のボクがまる1月付
き合つてくれた。事前に配付され
いる投票用紙を見せてもらつたら、
立候補をしていないが議員になつて
欲しい人の名前を立候補者数と同じ
だけ書く欄があつた。まだ、この空
白欄記載により当選する人は出ない
であろうが、先見性のある制度かも
しれない。本人が選挙運動を前日で
もしていないのも興味深かつた。ア
ジアを含めた世界の中で、日本の選
挙制度とその運用は孤立しているの
ではないのか。

もくじ	政 策	2007年版地方財政白書を公表 総務省	(2)
	活 動	分権改革推進委員会発足で共同声明 地方六団体	(5)
	フオーラム	築地松景観の息づくまちづくり	
情 報	——循環・共生・参加まちづくり表彰——を機に——島根県斐川町···		
隨 想	町村Navi ···		
春に寄せて ···	香川県琴平町長 山下 正臣 ···		
(11)	(9)	(6)	(2)

•写真キャプション•

『古事記』『豊後國風土記』にも登場し、古から信仰の山として衆庶の尊敬を集めてきた由布岳。その美しい姿から、地元では「豊後富士」の愛称で親しまれる。山笑う春、名湯・湯布院へと通じる菜畑を、観光客を乗せた鈍行列車が行く。